

今月の相談会 9月

法律	18日(金) 午後1時30分～
融資	18日(金) 午後2時～

●予約制です。事前に電話下さい。
☎03-3362-2161



編集・発行人
東京土建一般労働組合新宿支部
新宿区北新宿4-33-9 新建ビル
電話03(3362)2161 FAX03(3362)2289
http://www.doken-shinjuku.jp/
E-mail: info@doken-shinjuku.jp
定価 1部 50円 (購読料は組合費を含む)

秋の拡大月間 最高の峰 2200人を回復し*

新たな挑戦の開始を



月間成功と1月現勢回復へ先頭に立つ決意を固めた支部幹部学校 (8月23日)

秋の拡大月間がスタートしました。昨年来の不況の影響で仕事もなく、組合も辞めざるを得ない仲間も少なくなく、残念ながら組織を後退させています。秋の拡大月間は、昨年築いた最高の峰、2200人を回復し、2500人支部建設にむけ新たな挑戦を開始する月間にしてようではありませんか。

群目標で 達成可能に

月間スタート時の組織人員は2041人です。各分会には5%の目標をお願いしていますが、目標(108人)を達成し、今後の脱退がゼロでも1月当初人員の2160人には到達しません。まして、2200人の過去最高を回復する場合5%目標は早期に達成し、6%(130人)さらに、7.5%(162人)を目指す勢いが必要です。これらの目標は高く見えますが、分会から群の目標に具体化できれば、1群1~2人程度で頑張ればできる目標です。

力の発揮は 自分のため

東京土建は組織を大きくしながらその力で、幾たびかの困難を乗り越えてきた歴史があります。組合が真に力を発揮するのは、組合員が他人のためでなく自分のために闘う時です。拡大も自分にとって必要との理

解をどれだけ広げられるかにかかっています。

頑張れば チャンス

都議選・衆議院選の結果は、小泉「構造改革」への国民の審判といわれています。今、頑張れば、私たちの願う政治や経済のしくみをつくり、運動や要求前進のチャンスです。大いに仲間と語り、輪を広げ、拡大月間を成功させましょう。

【書記次長・高橋 実】

力を貸してください

組織部長

坂本 彬

組合員の皆さん、又々拡大月間が始まりました。自分のため、組合のためにがんばって拡大しましょう。私も組織部長になって早くも一年半が過ぎました。



坂本 彬さん

拡大目標

分会	目標
落合東	7
落合西	5
淀橋	6
柏木	5
大久保	7
余丁町	7
四谷1	10
四谷2	3
北新宿	6
神楽坂	7
戸塚	5
けやき	10
直属	30
合計	108

統一行動日程

第1次	9月8・9日
第2次	15・16日
第3次	24・25日
第4次	28~30日
第5次	10月9日
第6次	14・15日
第7次	19~21日
第8次	27~29日

こんなに大変な役目だとは思いませんでしたが、1月1日現勢に一人でも近づけるようにがんばりますので皆さんの力を貸して下さい。共にごがんばりしましょう。

8月から とりくんで

淀橋分会長

秋山 宗夫

9月は祭りと重なるため8月初めからとりくみ、成果を上げています。「増勢で組合員の生活を守ろう」をスローガンに、分会組合員一同力を合わせ、目標達成に向けてがんばりたいと思います。



秋山 宗夫さん

春はあと一歩でした。秋の月間は厳しいけれど、目標達成までやるっきゃない。

やるっ きゃない

落合東分会長

大蔵 和友



大蔵 和友さん

支部学校 常任の役割学ぶ 専門部活動や 拡大実践も討議

8月23日、支部四役・常任執行委員と書記局合同で初めての幹部学校を行い、17人が参加しました。これは、役員の定年制の導入もあり、経験の浅い役

員でも自信を持って頑張っていたり、また、秋の運動を成功させるためのレベルアップを図るために開催されたものです。講師に本部常任執行委員

待遇の小野寺さんをお願いし、「常任執行委員の役割」や兼任の専門部長の役割など基本の学習を午前中の2時間はじっくり学びました。午後からは各専門部の会議運営や課題などを出し合い、交流しました。学習の最後に、1月現勢回復など秋の月間の方針を先頭に立って実践することを確認しました。【T】

とどめ山

「教宣の夕べ」の景品を買いに坂本組織部長と久しぶりに浅草に行きました。平日にもかかわらず大勢の人で賑わっていました。特に外国人の観光客が目立ちました。景品を買いに行った和風小物屋さんでは、おかみさんが外国人相手に「こちらスモールね。こっちはラージね」と汗だくで説明。帰りに寄った居酒屋もほぼ満席でした。

これは、南千住から浅草の北側にかけて、いわゆる山谷の「ドヤ街」が次々と新しくなり、素泊り2千円代と安く、外国人のバックパッカーや出張などで東京に来るサラリーマンや若者に評判になりました。それに、つくばエクスプレスの開通で茨城や千葉から便利になり、若者の街秋葉原から2駅と、浅草に来やすくなったことがあります。昔は、上野から地下鉄に乗り換えなければならず、とても不便でした。それに浅草もあまり明るいイメージがなく、斜陽と年寄りの街という印象が強かった。そのイメージを変えようと立ち上がったのがおかみさん会でした。サンバ・カーニバルを企画したり、商店街を明るくするために努力しました。私も坂本さんと別れてから、今年で23回になるおかみさん会主催の「ニュー・オーリンズ・ジャズフェスティバル」へ行き、本場のディキシランドジャズをうちのかみさんと楽しみました。【M】



井上 堅二さん

後期高齢者医療制度

…1年たつて…

仲間のこえ

神楽坂・井上堅二さん・81歳

後期高齢者医療制度が施行されてはや一年。「なんとひどい」事と思います。私達老人は、年をとるにつれて体調をくずす事が多くなり、それにつれて収入も減少し、医者に行くのもままならぬ事があります。私は、戦時中は働いていた工場が軍需工場となり内地にいて命は助かりました。戦後は仕事もなく、親戚の紹介で東京で大工の弟子入りし、長い間苦勞して工務店を営業、今は息子に

経営は任せているが、今も現役で頑張っています。ところが、後期高齢者医療制度では、高い保険料に加えて3割負担です。無料化とまではいかなくても、せめて1割まで下げてもらいたい。そして、出来る事なら無料してもらいたいと思います。

老人の
三割負担のしかり
助かる人も
命落とさん

3割負担のしかり…

年に1度は、健康診査を受けましょう!

秋の支部健康診査

実施日	申込締切	結果説明会	
10月18日(日)	10月2日(金)	11月17日(火)	いずれも 19:00~ 支部4階会議室
11月15日(日)	10月30日(金)	12月17日(木)	

- 会場 代々木病院本館 ☎03-3478-7038
 - 受付 午前8時30分~11時
 - 申込み・問合せ 支部事務所まで ☎03-3362-2161
- ※詳細はチラシをご覧ください

■オプション検査

内容	料金
胃がん(間接)	4,000円
前立腺がん(50歳以上)	1,500円
骨密度(女性のみ・超音波)	1,000円
大腸がん(2日法)	1,000円
胸部レントゲン(家族のみ)	1,050円
心電図(家族のみ)	1,050円

受診券・保険証をお忘れなく

基本健診を無料で受けるには、受診券・保険証が必要です。

受診目標は 昨年実績の倍

秋の支部健康診査は、10月18日と11月15日で、日曜日に行います。今年度の受診目標は①国保加入の組合員19歳以上の家族の40%で1184人②特定健診対象者(40歳~74歳)の40%で756人です。昨年は30%目標に到達せず、今年は昨年のおよそ2倍です。

個別健診と合わせて一人でも多くの皆さんが支部健康診査を受けられるようお願いいたします。

詳しくは「支部健康診査のチラシ(申込書付)」をご覧ください。

平日は 個別健診の利用を

支部健康診査以外、平日は契約医療機関で個別に受診できます。受診は①契約医療機関に電話で予約する(オプションはそれぞれ異なります)②当日は、保険証と受診券その他問診票や検査容器などを持って受診してください。

支部では、代々木病院(3478-7038)、おおくぼ戸山診療所(5272-2585)、江戸川橋診療所(3269-7855)をお勧めしています。また、芝病院健診センター(3433-7491)では、個別の日曜日健診を毎月実施しています。

日程は、9月27日、10月11日、18日、25日、11月8日、15日、22日、23日(祝)、29日、12月6日、1月24日、2月21日、3月14日です。ご利用ください。

自治体健診の活用

基本健診は、受診券が発行されている土建国保で受診しますが、胃・大腸がん肺がん、子宮がんの健診は希望すれば各自自治体で低額で受けられます。各自自治体にお問い合わせ、活用しましょう。



マイケル・ジャクソンの似顔絵

もう中学生 「小さな宝物」

柏木・宇田川 健太郎

その日は大変な猛暑で、忘れもしない支部海水浴の日でした。私は百人町の現場にいて、夕方息子より長女誕生の知らせを受け、うれしさと心配が入り交じり、初孫誕生の瞬間でした。

遡ること数カ月前、嫁さんが妊娠中毒症と知らされていきました。8カ月での出産。体重1018gの女の子、我々家族にとっては、小さな大切な宝物でした。その後、母親は退院、孫は病院の保育器で、離ればなれになり、一日置きに私が冷凍母乳を所沢国立病院へ届ける役割でした。

自力で母乳を飲むこともできず、点滴用の管が付け



宇田川 綾香
裕一さん・真理子さん
長女・13歳
中学1年・美術部

昨年、小学生最後の運動会でいよいよ徒競走が始まり、カメラを構えた瞬間、当時の事が走馬灯の様に頭を駆け巡り、一生懸命走る「孫娘」が私の目の前に来た「その時」、レンズが滲んでシャッターが押せませんでした。

分会健康教室実施予定

分会	日時	会場
落合東・けやき	9月25日(金) 18:30~	東京土建本部5階A
淀橋	10月3日(土) 18:30~	淀橋会館2階図書室
余丁町	9月18日(金) 19:00~	若松地域センター
四谷1	9月18日(金) 19:00~	ますみ稲荷社務所
四谷2	10月14日(水) 18:00~	南元町会館
北新宿	10月7日(水) 19:00~	支部4階会議室
神楽坂	9月28日(月) 18:00~	江戸川橋診療所
戸塚	10月20日(火) 18:30~	全建総連会館

分会健康教室を 成功させよう

—「高血圧」がテーマ—

国保組合の医療費分析から「高血圧性疾患」は、件数、医療費とも第1位で、高齢年齢ほど高く高齢化も年々すすんでいることから、「高血圧予防」をテーマに健康教室をとりくむことになりました。

支部では、7月と8月に実行委員会を開催し、中間の健康や医療費抑制とともに、拡大月間の決起の場に加え、健康診査の受診促進、予算要求はがき要請の成功をめざします。

一人でも多くの組合員・家族の参加で分会健康教室を成功させましょう。

9月・10月

東京都へ要請はがき

厚生労働省へは昨年を上回る

支部の予算要求はがきのとりくみは、昨年全部38支部中33、36位で、全都平均の半分程度でした。

今年最低でも一人2枚(1シートは4枚)を目標

にがんばり、7・8月厚生労働省あてのはがきは3232枚で、昨年比26・5%増、目標到達率77・5%で、落合東、落合西、淀橋、柏木、四谷2、北新宿、神

楽坂、戸塚の8分会が一人2枚の目標を達成しましたが、全都では33位でした。

9、10月の東京都あてはがき要請は、従来の都費補助、特定健診・特定保健指導の補助増額とアスベスト健診への補助創設をめざし一人ひとりが参加する運動として、全力を上げて成功させましょう。

今地域では

NPO法人
建築ネットワークセンター

欠陥住宅の駆け込み寺として



「住まいは人権」を理念に、「欠陥住宅の駆け込み寺」として「被害者」や「相談者」の立場に立って問題解決に当たっているNPO法人建築ネットワークセンターの理事長で工学博士・技術士の小松田精吉さん(75歳)にお話を伺いました。

小松田 精吉さん
フが週2、3日、専務理事1人が半専従です。毎週月曜日の午後電話で無料相談を受け、他に新技術建築家集団や元都の住宅局に関わった人、自治体の窓口、

建築ネットワークセンターの設立は、阪神・淡路大震災の翌年で、1996年12月。その後、2002年にNPO法人となり、社会的信頼を得て、現在、会員

事務所は新宿区百人町にあり、スタッフは5人。毎日勤務の事務局長、経理、一級建築士、ニュー

一級建築士、ニューフが週2、3日、専務理事1人が半専従です。毎週月曜日の午後電話で無料相談を受け、他に新技術建築家集団や元都の住宅局に関わった人、自治体の窓口、

他に、年一回の大講演会として11月14日「住宅政策、過去・現在・未来」(神戸大学教授・平山洋介氏)。9月には「耐震問題」と「福祉のための住宅と問題」で一泊学習会を行います。また、耐震診断は現在

【書籍紹介】◆「欠陥住宅」合同出版刊・1680円◆「これからのマンション管理」下町人間総合研究所刊・1000円◆「住まいは人権、暮らしの土台」NPO法人建築ネットワークセンター刊・500円◆お問い合わせは、NPO法人建築ネットワークセンター(電話03-5338610608)まで。

【8月6日取材・熊田】



訴えに立ち止まって署名

社保協宣伝

社会保障は政治の使命

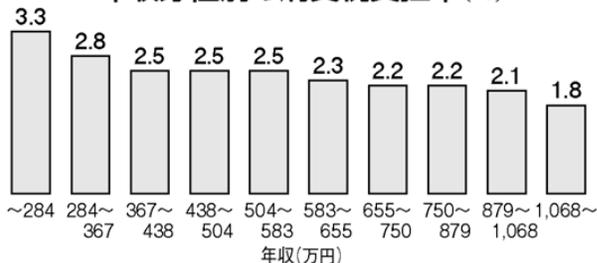
—選挙での審判訴え—

8月25日、社保協宣伝を早稲田サントク前で行い、13人が参加、後期高齢者医療制度廃止を求める署名や国民健康保険料の値下げを求める署名29筆を集めました。社会保障の充実が願っていること。その実現は政治の第一の使命、財源は消費税増税は必要ないことなどから選挙での審判を訴えました。【H】

所得の低い人ほど負担が大きい

—消費税反対で訴え—

年収分位別の消費税負担率(%)



消費支出項目から計算した消費税負担率の年収にたいする割合(総務省「家計調査」(08年)の総世帯・勤労者世帯の年収10分位データから)

【書記・和田 明子】



体験者の話をきく



折原 甘三さん

小松田さんは、今の住宅政策は持家主義で個人の力量で確保、大震災などで住宅を失っても個人の責任。この間、「派遣村」では、寮を追い出され住宅を失うことが、これは、派遣労働者の住宅が「労働力を補うための物置き」だったと話を切り出しました。

147名。弁護士は、月一回弁護士会、一級建築士は、毎週火曜日に技術部会専門工業者は、工務部会そして、管理組合や一般の人も参加するマンション部会があります。特に昭和30年代に建てたマンションは建て替えや修繕が大きな問題となっています。

【書記・和田 明子】

戦争を語り継ぐ会 平和ってなんだろう

8月22日、支部4階会議室で、新宿区とごき会による「戦争を語り継ぐ会」が行われ18人が参加、「2度と繰り返さないために」をテーマに「未来への糧」となるよう、実際に出征した2人の体験した話を神妙な

趣で聞きました。折原甘三さん(旧海軍・杉並区在住)から口火を切っていたいただきました。武勇伝と思えるような戦闘時の話をされ、話しているうちに色々な事が走馬灯のように浮かんでくるのでしようか話が飛火して、戦闘を体験した者にしかわからないものがひしひしと伝わってきました。

【書記・和田 明子】

各賞に温かい拍手 —お座敷宴会で交流—

8月24日、消費税反対宣伝が四谷三丁目丸正前で行われ、15人が参加、社会保障財源を口実にした大幅増税を許すなど訴えました。



参加者そろって記念写真

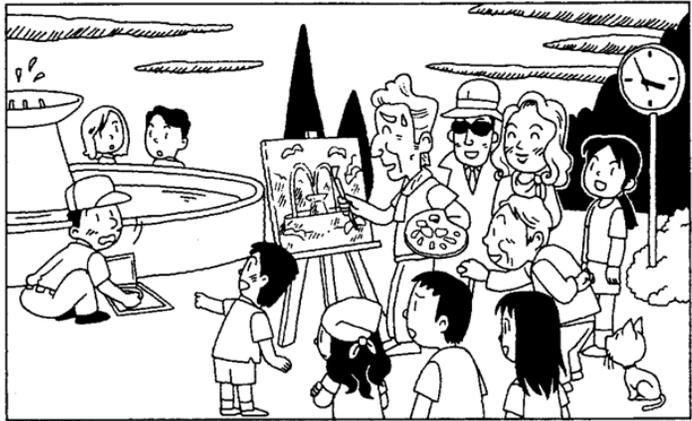
8月28日、恒例の教宣の夕べを支部地下で開催、受賞者ら25人が参加し、楽しく交流しました。

【書記・和田 明子】



7つのマチガイ

[問題]上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります!どこでしょう?(作・野上和彦)



- 絵を1枚きりとり、ハガキに貼って、まちがいが個所を丸印で示し、支部まで送ってください。分会・住所・氏名を(家族の方は組合員の氏名も)書いて下さい。余白には新聞の感想や身近なできごとを必ず添えてください。
- 宛先〒169-0074 新宿区北新宿4-33-9 東京土建新宿支部 人に図書券プレゼント。
- 正解者の中から抽選で10人しめ切り 9月25日



元気にあそんだ竜樹くん

うみとやまで いっぱいあそんだ

堀 竜樹(小学2年)

この夏、パッチワークを教えるほど洋裁が大得意なおばあちゃんに、自由研究を手伝ってもらうことにしました。ロマンスカーで海にいったら、わかめをいっぱい買ってたらクラゲにさされました。また、やつがたけにいきました。プールで20メートルおよぎました。ごっこからこんちゅうきょうしつにいきました。よるはヤマクワガタとカミキリむしをとってかえりました。ゾウカブトが4年いけることをおそわってきました。

二日かかって作ったバックは想像以上に良くできていました。おばあちゃんはおもった布で手さげとポーチまで作ってくれて、ショルダーバックと共に私の宝物になりました。

ぼくとわたしの 夏休み



この夏、パッチワークを教えるほど洋裁が大得意な



ショルダーバッグに手さげとポーチ

おばあちゃんと作った私の宝物

瀬戸屋 美帆(小学6年) 田村ルリ子さん(余丁町)のお孫さん



美帆さん

ました。ショルダーバックが欲しかった私は、インターネットで「こんな形がいい!」という物を探しました。おばあちゃんが「うんうん」とうなづいては「なるほどね」と言っている姿を見て「さすがだな」と思いました。私はおばあちゃんに言われるとおりにやっていたつもりなのに「そこじゃないの?」と注意されてばかり。

群会議の時から

8月



【落合東9群】拡大月間に先がけて群の拡大出陣式にしようといきこんで、支部から相田書記に参加してもらいました。お盆休みに入り出席者が思わしくありませんでした。8群と一緒に新しい顔も多くみられますので、その方々若い方を頼みに拡大ガンバリたいと思います。

【大久保3群】群長を担当が乗りこえましよう! 【大久保3群】群長を担当

【落合西10群】暑い毎日が続いていますが熱中症やインフルエンザ、カゼ等皆んな個々に健康管理をしているようで安心していきます。

【直属・波々伯部 弓子】 どのん火災共済は (1) 大きな安心 罹災66%で給付。火災以外でも落雷や自然災害でも保障されます。 (2) 家計を応援 どこよりも安い掛金。ぜひ、いま御加入の民間保険と比べてみてください。 ただいま新規で御加入の方にクオカードをプレゼント。見積り・資料請求は支部までお気軽に。



いもうとのみのりちゃんと

きらきらした にじをみたよ

佐藤 ちひろ(小学3年) 大野守さん(落合西)のお孫さん

夏休みに家族で新がたの津南キャンプ場へ行きました。山登りやアイスクリュームづくりをしました。生のとうもろこしをはじめてたべました。スーパーで売っている、とうもろこしより、ずっとおいしかったです。 朝、雨がふっていました。雨がやんだら、ふうぜん、にじを見ました。きらきらしてとてもきれいでした。

た。娘たちは16歳と11歳、戦争の映画を観ているとどんなに悲惨でどれだけの犠牲を生んだのかは分かりません。目をそむけずに話して聞かせることは、本当に大切なことだと思います。 【余丁町・草野 文】 ◆台風9号による豪雨で、兵庫県、京都府、その他の地域にも多くの被害、又、北海道の冷温帯による野菜や多くの農産物の物価、特にじゃがいも、玉ねぎ、人参、毎日の台所に直撃。今年のカレーはセレブなカレーです。 【淀橋・坂本 三貴子】 ◆夏になると思い出す。64年前の8月の事。横須賀海兵団に入団すべしとの通知が来ていた。当時、福島の山村にも敵機の空襲でおどかさされた。それは暑い日でした。防空壕掘りの最中ラジオで重大放送が有るとの事で皆んなで聞いてると日本政府はポツダム宣言を受諾したと天皇の放送が有り、戦争は終結したのでした。此の戦争では兄貴二人が戦死、此の戦争は何だったのかと反省させられます。 【柏木・早川 義采】

厚文だより

秋の火災共済 加入促進キャンペーン中

【原稿募集】 ◆先日、子ども新聞の記事に「戦争体験者の話を直接聞いたことがありますか」の質問に約半分(50%)が「いいえ」という答えでした。

原稿募集

- 1 ふるさと自慢**
 - 本文 12字×30~40行
 - 写真 顔写真・他
- 2 わたしのたからもの**
 - 本文 12字×30行程度
 - 写真 顔写真 たからもの写真
- 3 地球温暖化を考える**
 - 私の考え、私のとりくみ
 - 本文 12字×30~40行
 - 写真 本文に関するもの・他

■ 教宣部担当 熊田 TEL.03-3362-2161

